

## 記載例

被相続人居住用家屋等確認申請  
申請者住所 武藏村山市本町一丁目1番地の1  
氏名 武藏 桜子

住民票に記載されている住所をお書き下さい。

電話 042-565-1111

下記について確認願います。

下記家屋及びその敷地等は、当該家屋が「相続の時から取壊し、除却又は滅失の時まで事業の用、貸付けの用又は居住の用に供されていたことがないこと」（租税特別措置法第35条第3項第2号イ）、当該敷地等が「相続の時から譲渡の時まで事業の用、貸付けの用又は居住の用に供されていたことがないこと」（同号ロ）及び「取壊し、除却又は滅失の時から譲渡の時まで建物又は構築物の敷地の用に供されていたことがないこと」（同号ハ）、当該家屋が「相続の開始の直前において当該相続又は遺贈に係る被相続人（包括遺贈者を含む。以下同じ）定める事由（※1）（以下「特定事由」）住の用に供されていなかつた場合事由により居住の用に供されなくなう。）を含む。）に供されていた家屋に居住をしていた者がいたなかつたこと）登記簿に記載されている家屋及びその敷地などの所在地（地番）、家屋が建築された日付を記入ください。

除票住民票上の氏名と住所及び死亡日をご記入ください。

ある場合には、当該特定以外に居住をしていた者が同じ。（※2）通知における

より当該家屋がいたしたこと」（同

用に供さ家屋の閉鎖事項証明書等に記載されている解体完了日をご記入ください（譲渡日よりも前）。

申請被相続人居住用家屋及びその敷地等（※3）所在地（敷地の所在地番）

**武藏村山市残堀六丁目7番8**

申請被相続人居住用家屋建築年月日（※4）

**昭和55年1月23日**

家屋の取壊し、除却又は滅失の日（※5）

**令和2年1月20日**

被相続人の氏名及び住所

**武藏村山市残堀六丁目7番地の8**

相続開始日（被相続人の死亡日）

**令和元年5月6日**

譲渡日（※6）

**令和2年3月20日**

申請被相続人居住用家屋又はその敷地等の取得をした他の相続人の氏名及び住所  
※書ききれない場合は別紙

**立川市曙町7丁目8番地の9**

（住所）  
**立川市曙町7丁目8番地の9**

（氏名）  
**村山 勝**

申請者からみた続柄

**実父**

（※3）申請被相続人居住用家屋及びその敷地等は、により相続人（包括受遺者を含む。以下同じ。）に相続されたものである。  
（※4）申請被相続人居住用家屋は、昭和56年5月1日より相続開始日から起算して何日以後3年を経過する日の属する年の12月31日までの間にしたものに限る。

申請者以外に敷地等を取得した相続人がいる場合は、その方の住民票上の氏名と住所をご記入ください。

敷地等を相手方に引き渡した日（金額がすべて支払われた日）をご記入ください。

（※5）申請被相続人居住用家屋の閉鎖事項証明書に確認した解体日等）を記載する。

（※6）申請被相続人居住用家屋の敷地等の譲渡は、相続開始日から起算して何日以後3年を経過する日の属する年の12月31日までの間にしたものに限る。

### 被相続人居住用家屋等確認書

上記について確認しました。

#### ※市区町村記入欄

確認年月日	
確認を行った市区町村長	

**記入不要**

印